



海のクラフト体験 世界で一つだけの作品を作ろう!

- 体験学習室は1回に約60人体験することができます。
- 人数が多い場合は、2班に分かれていただき、入れ替えで体験することができます。(入れ替えには15分ほどかかります) ※体験・見学モデルプラン参照
- 体験、見学のスケジュールはできるだけご要望にお応えいたします。お気軽にお問合せください。



海女が伝える不思議を体験 貝紫染め

材料費 800円 (コースター1枚制作)
所要時間 30分~50分

巻貝の黄色い体液を取り出し、型紙を選んで布に染めつけます。太陽の紫外線にあてると黄色がなんと!紫色に変わります。海女さんたちはこの染色法を使って魔よけの印を描いていました。



鳥羽の海藻でカラフルアート 海藻おしぼ

材料費 600円 (ハガキ・シオリ各1枚制作)
所要時間 30分~50分

鳥羽で採取できるカラフルな海藻約15種類を使って、海藻のもつ美しい色と形を活かしてハガキやシオリのデザインを考えます。作品は乾燥させ、ラミネートをし、後日郵送します。



貝がいろいろ大変身! 海のマグネット

材料費 600円 (2個制作) 所要時間 30分~50分

貝殻や貝素材のボタン、シーグラスを使って、3.5cm角の台紙の上に生きものや模様を考え、デザインが決まったら接着剤で固定します。台紙の裏にはマグネットが付いているので、冷蔵庫などにくっつけて使えます。



小さな海をプロデュース ジェルキャンドル

材料費 800円 (1個制作) 所要時間 30分~40分

ガラスの底に砂をしきつめ、貝殻やサンゴを並べます。透明のジェルを流し込み、固まったら2層目にも貝などを並べます。最後に色付きのジェルを入れ、自分だけの海の世界ができあがり!



今日からあなたも貝博士! 貝の標本作り

材料費 800円 (1箱制作) 所要時間 40分~60分

貝の名前をどれだけ知っていますか? 15種類以上ある貝殻の中から好きな貝を選び、図鑑で名前を調べて、標本に仕上げます。



組み合わせ無限! 貝殻のストラップ

材料費 800円 (1個制作) 所要時間 30分~50分

貝殻とビーズを組み合わせ、世界で一つだけのストラップを作ります。ねじったり、輪を作ったり、少しの工夫でいろいろなデザインができます。



フィールドワーク 海の生き物や環境問題について考えよう!



- 生きもの観察や、漂着物観察は、干潮時(潮がひいた時間帯)にのみ実施できます。
- 生きものを捕まえますが、観察した後はかならず海に逃がしてあげてください。
- 浜にトイレはありません。出発前に博物館でトイレに行ってください。
- 万が一、海辺で地震の揺れを感じたら、スタッフの指示に従い、すぐに高い場所へ避難してください。
- 持ち物…タオル、汚れてもよいかかとのある靴(サンダル不可)。夏場は、帽子、水筒。



アマモ場の生きもの観察

参加費 1人 500円
所要時間 1時間 場所 博物館から徒歩5分

海藻のアマモが生い茂る場所は、魚の稚魚の成育場です。潮がひいた時にアマモ場に行き、スズキやメバルの稚魚や世界一小さいイカのヒメイカ、ヨウジウオやイカの卵など観察します。

*クラフト体験も実施していただくとお1人様 300円になります



磯の生きもの観察

参加費 1人 500円
所要時間 1時間 場所 博物館から徒歩15分

潮がひいた時、磯に出ると自然のタイドプールがあらわれます。そこでは小魚やヤドカリ、ウミウシやカニ、また岩にくっついている多くの生きものと出会えます。

*クラフト体験も実施していただくとお1人様300円になります



ビーチコーミング 漂着物を拾って、海の環境について考えよう

参加費 1人 500円 場所 博物館から徒歩15分
所要時間 1時間

海が荒れた後、海辺に出かけると多くの漂着物を見つけることができます。漂着物には自然物(流木、貝殻、海藻類など)と人工物(プラスチック類、ガラス、缶など)があり、これらを観察することで、海辺の自然環境の現状を知ることができます。

*漂着物で標本作りをする場合 参加費+材料 1000円
所要時間 3時間

津波の碑を見学しよう

参加費 1人 200円
所要時間 1時間 場所 博物館からバスで5分

鳥羽市浦村町の今浦と本浦には、嘉永7年(1854)におこった大津波のことを記録した「大津浪塩先地の碑」と「津波の碑」が建っています。その碑の建っている場所へ出かけ、津波について学びます。

その他の体験 雨の場合対応

カツオ節削り体験

材料費 1人 200円
所要時間 30分~ ※人数による

和食にはかかせないダシ、そのダシは昔からカツオ節からとっていました。昔ながらのカツオ節削り器を使って、削って、食べてみよう!



収蔵庫見学

所要時間 30分



普段公開していない収蔵庫をスタッフと一緒に見学します。収蔵庫にはどのような資料が入っていて、どのように保存されているのでしょうか?昔のなつかしい道具類もあります。